

豚コレラを疑う症状

発熱や食欲不振になり

豚房のすみに集まる



うずくまる



結膜炎により目やにがでる



起立困難になる（神経症状）



遊泳運動を行い奇声を発す（神経症状）



臭い下痢と下腹部の紫斑（内出血）



(写真：動物衛生研究所提供)

豚の健康状態をよく観察し、 異常があれば、すぐ、届け出を

豚コレラの防疫ため、毎日の観察で
次のような症状の豚が増え、おかしいなと
思ったら、

すぐに家畜保健衛生所や獣医師に
連絡しましょう。

- 発熱し、元気がなく、食欲が落ちている
- 便秘し、次に下痢になる
- 目やに（結膜炎）が目立つ
- 起立や歩行が困難になったり、後脚のまひや
けいれんが見られる
- 耳、下腹、四肢に紫斑（内出血）ができる
- 発育不良（ヒネ豚）、異常産が増加する
- 死亡率が増加する

連絡先：